

InfoCage 不正接続防止 V5.5 強化内容説明資料

日本電気株式会社

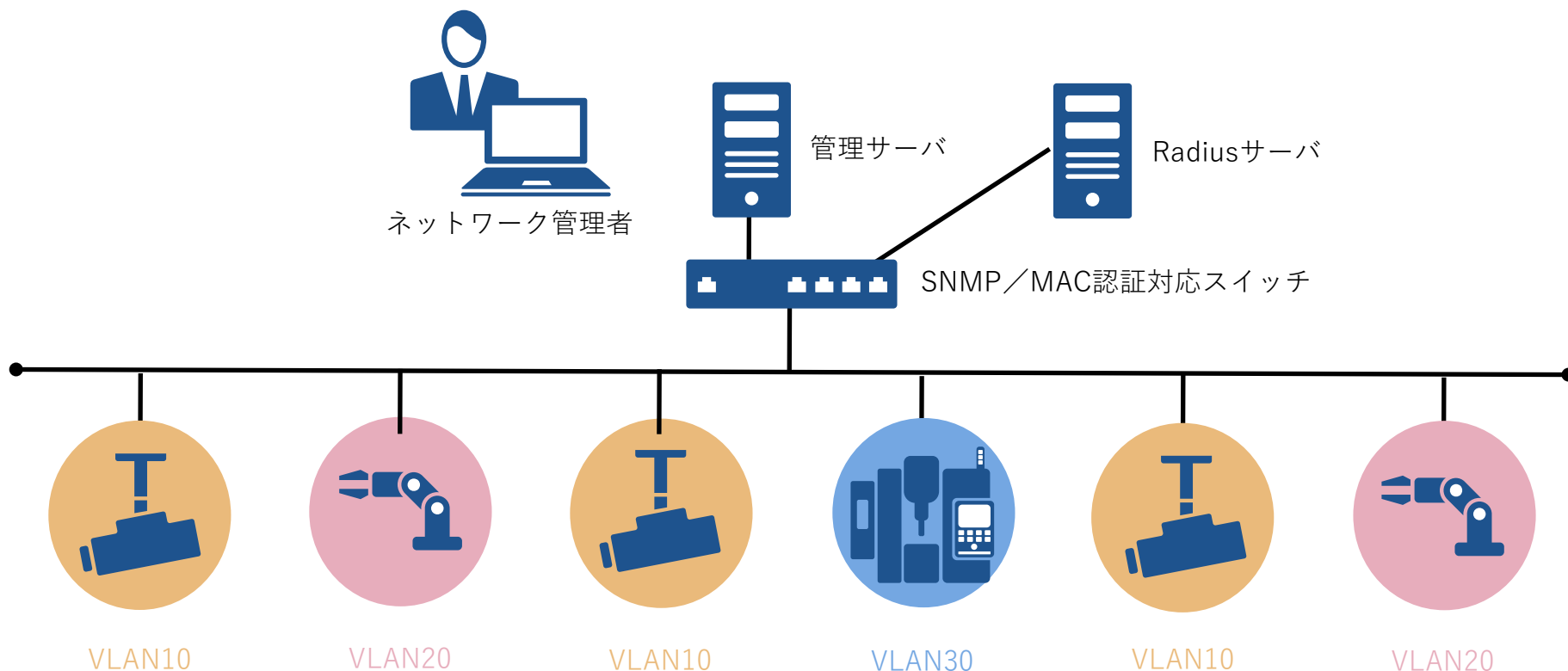
サイバーセキュリティ事業統括部 2022年11月

強化項目一覧

- ① ダイナミックVLAN対応
- ② 管理ホスト数の拡大

①ダイナミックVLAN対応

- ◆ 接続を許可する機器の接続先VLANを指定できます。
- ◆ 接続機器に応じて適切なVLANに振り分けることで、不正アクセスやウイルス感染のリスクを低減します。



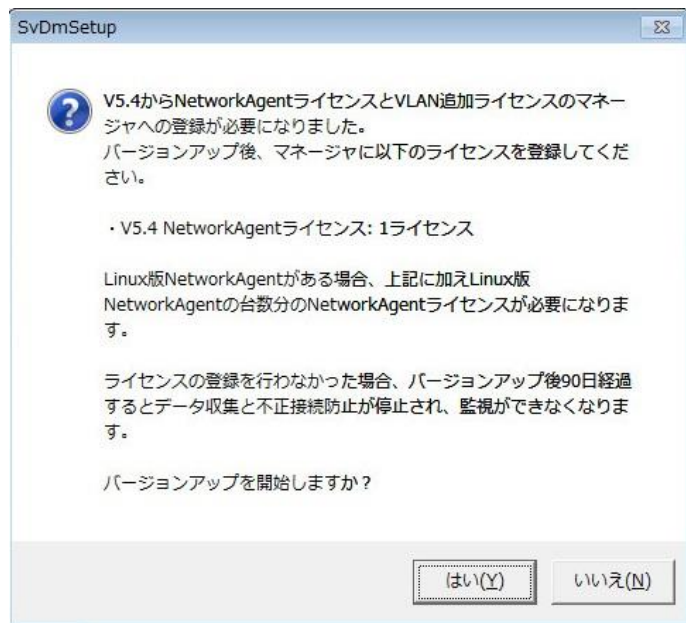
※ダイナミックVLAN機能のご利用にはスイッチ連携オプションライセンスが必要です。

②管理ホスト数の拡大

- ◆ ホスト情報を30万件まで登録できるようになりました。
 - 1日に検知可能な端末数は10万件です。

注意事項①

- ◆ V5.3以前のバージョンではNetworkAgentライセンス・VLAN追加ライセンスのシリアル番号登録は不要でしたが、V5.4よりマネージャへの登録が必要になりました。
 - 登録ライセンス数を超えてNetworkAgentやVLANを使用している場合、製品の使用を継続することができません。
 - 90日間の猶予期間の後、動作が停止しますのでご注意ください。
- ◆ V5.3以前の環境からバージョンアップする場合、ライセンスを入手しているか、あるいはお手元のライセンスが適正か、など事前にご確認をお願いします。
 - マネージャのバージョンアップ時、インストールを開始する前に登録が必要なライセンスの一覧が表示されます。



\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

\Orchestrating a brighter world

NEC